

NEXT

もっと早く安全に除染する方法が必要ですか？
青いジェルにそれができるかもしれませんよ。



NATIONAL
GEOGRAPHIC™
December 2011

放射性汚染の除去といえば、石鹼と水で何度もゴシゴシ洗うことだとお考えではありませんか？
でも

その方法は手間がかかるし、汚染されたホコリや水が飛び散るので作業する人に危険です。
ハワイに拠点を置くCBIポリマーズが、もっと良い除染方法を開発しました。同社のブルーのジェルは、

塗ればいいだけでハイテクには見えません。でもこのジェルは高い吸収力を持ち、分子がスポンジのよ

うに放射性分子を取り込んで閉じ込めます。膜になったジェルを剥がし、丸めると、カサの低い廃棄物質

になり、汚染された水の処理よりずっと簡単に低コストで廃棄することができます。

オレゴン州にある米国立エネルギー技術研究所ではこのブルーのジェルをベリリウム、毒性金属、兵器

研究の残存物のクリーンアップに使用しており、年間で70%の費用が削減されました。同所のヘクター・

ロドリゲス氏は「シリー・パティ（日本ではサンスター文具から発売されているゴムのように伸びる

物質）と同じアイデア。小さな穴や隙間にも入っていくのです。」とコメントしています。

今年CBIは500ガロンを日本の震災復興のために寄付し、ジェルは2万5千スクエアフィート（約2320平米）

の壁や歩道や遊び場などを除染しました。このジェルは放射性物質だけではなく、戦艦や発電所など、

あらゆる場所で、有毒なPCB、石綿、水銀のような重金属から、一般的な汚染にまで対応できます。

ブルーのジェルは見かけによらず、ヘビーデューティーな除染がこなせるジェルです。

----- グレッツェン・パーカー

ブルーのジェルは大規模な除染だけでなく、ばい菌だらけのキーボードにも使用できます。
凸凹が多いほど多くの量が必要です。



